

「エコシティたかつ」の理念を活かした溝口駅南口広場エコ化 メニュー案

◎コンセプト

- I 「エコシティたかつ」推進方針3つの基本目標に即したまちづくりの実践
- II 防災+エコ化による溝口駅周辺地区機能の充実
- III 「エコシティたかつ」の玄関口溝口駅のイメージアップと環境展示場化（エコシティホールサテライト）
- IV 緑豊かな周辺環境と調和する景観づくり

(1) 太陽光発電システムの導入

バスシェルターへの太陽光パネルの設置と蓄電池の導入による災害時の電力活用

(2) 植栽や花壇等による緑化

可能な範囲で在来種の植物、区の花（すいせん）を使用

※野川柿生線は「花街道」として区民協働による緑化が進められている

(3) 保水性舗装の導入

保水性舗装は透水効果があることから、集中豪雨などによる都市型水害対策の効果があるとされている。また、保水性舗装は夏場の表面温度も低めに保つ効果もある。

(4) 屋上緑化の実施

駐輪場入口屋根等への緑化。

(5) 雨水貯留

駐輪場入口屋根等に降った雨水を植栽の水遣りに活用

(6) ハイブリッド式時計塔の設置

シンボリックなオブジェとして、太陽光・風力による発電で動く時計（温度表示付き）を設置

(7) 光触媒の活用

光（太陽光等）が当たると汚れが落ちるので、屋根、壁面、ガラス面に設置
（屋根や壁面の掃除代の削減）

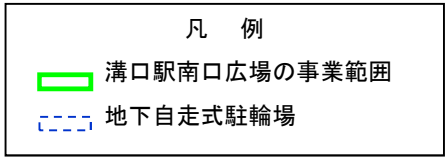
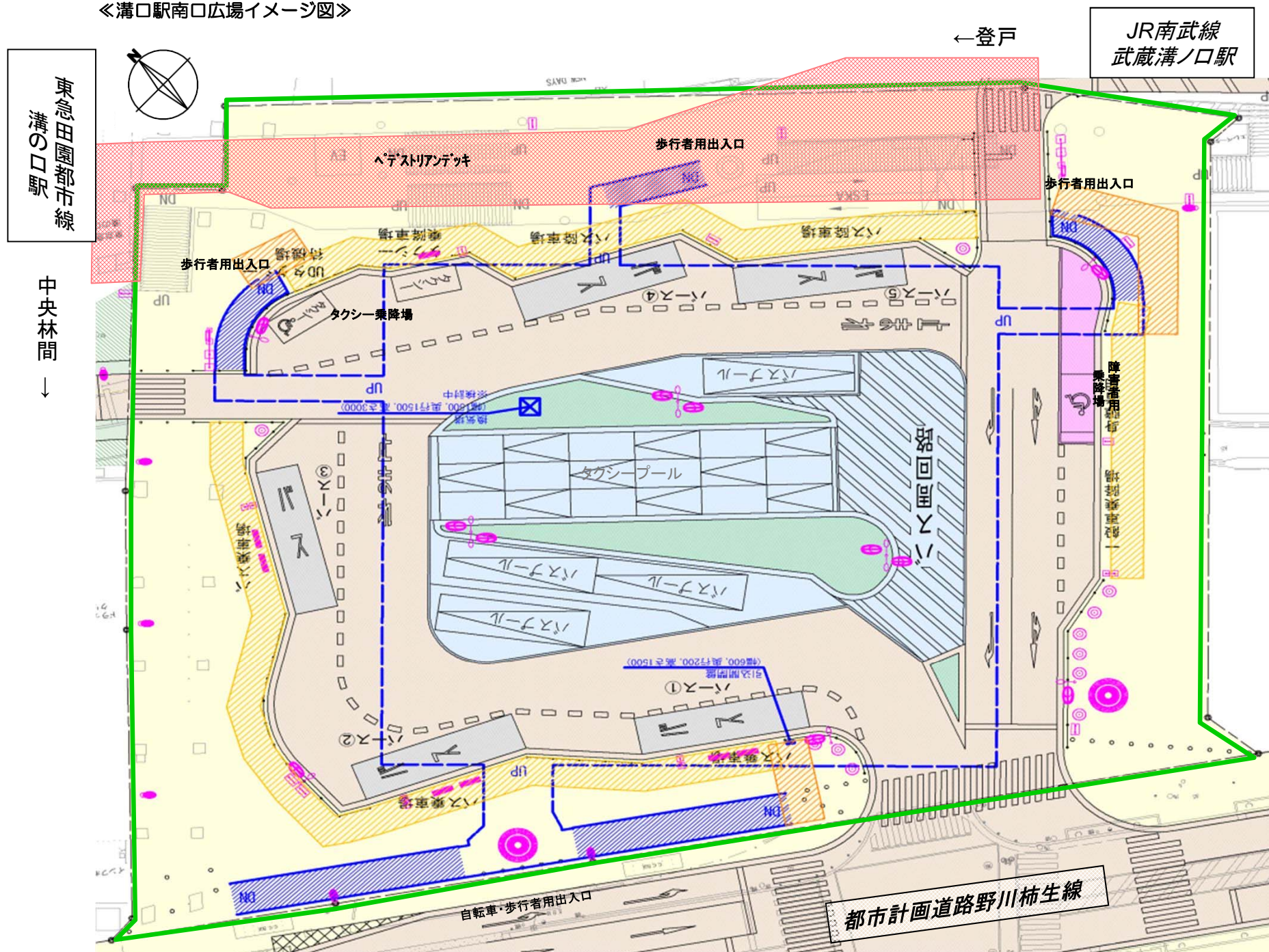
(8) 災害用品の収納スペースの確保

駐輪場の収容台数を減らさない範囲で、災害用品の収納スペースを確保

溝口駅南口広場 整備計画図

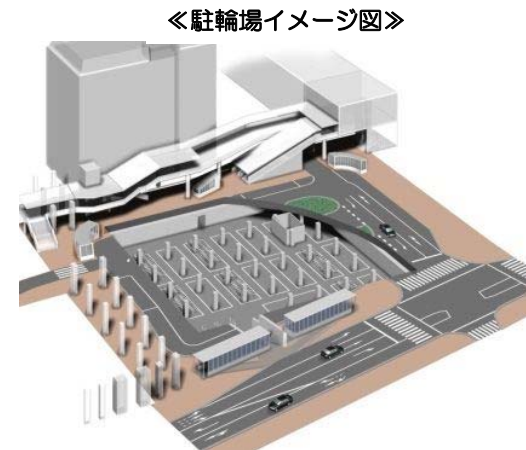
○溝口駅南口広場レイアウト

◀溝口駅南口広場イメージ図▶



- 【広場整備】**
- ・広場面積：約5400㎡
 - ・タクシー乗降場：1台
 - ・一般車乗降場：2台
 - ・バスプール：4台
 - ・バスバース：5台
 - ・UDタクシー乗降場：1台
 - ・障害者用乗降場：1台
 - ・タクシープール：約18台

- 【地下駐輪場】**
- ・自走式
 - ・収容台数：約1900台



○環境に配慮した取り組み

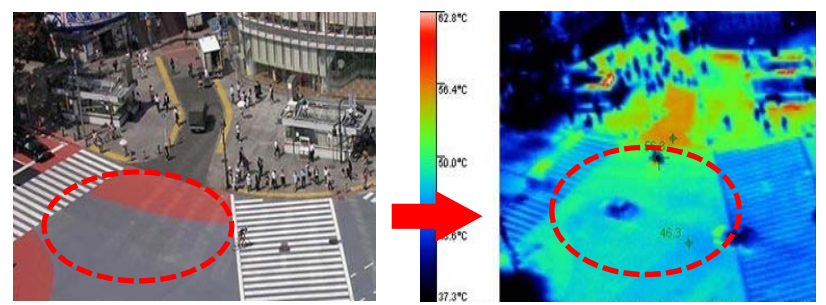
「エコシティたかつ」の取り組みも踏まえて駅前広場内の施設を検討してまいります。

【整備(案)】

- シェルター屋根へソーラーパネルの設置
LED照明によるダウンライト



- 遮熱性舗装：アスファルト舗装の表面に遮熱材をコーティングし太陽光を反射させ路面温度の上昇を抑制



- 広場内の緑化



- LED照明

